■点滅・調光について



使用する電源の種類によって、接続可能な点滅器・調光器が異なります。 で使用の電源に応じた機器をご使用ください。

参考構成図

Q

LC-DMRJ

AC100V

I ANケーブル

●電源にLED用直流電源を使用している場合

・LED直流調光器の使用

弊社製LED直流調光器LC-DMRJを利用した2次側調光が可能です。 よりスムーズな調光制御が可能です。

点灯制御には、LED直流調光器および1chスレーバが必要です。

必要機器

- ·LED直流調光器 1台
- ・1chスレーバ 電源台数分

・LED2chコントローラの使用

(*) LED直流電源にLPS-40-08を使用する場合には、灯数が半分となります。

LED用直流電源

調光器

LC-1CH-DPJ

LED用トランス

TXAL-

TXAL- -

TLED- UB最大灯数 : 200灯(*)

TLED-_最大灯数 : 800灯(*)

弊社製LED2chコントローラLCXWP-10Wを用いて点滅操作や調光操作が可能です。

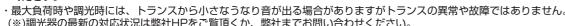
・市販蛍光灯用インバータ調光器の使用

インバータ調光器の調光信号を弊社製調光器用の信号に変換することで使用が可能です。 詳細は弊社までお問い合わせください。

●電源にLED用トランスを使用している場合

・ローボルトトランス対応の1次側調光器と、LED用トランスの組み合わせで 調光が可能です。利用できる調光器については弊社カタログまたはホーム ページをご参昭ください。

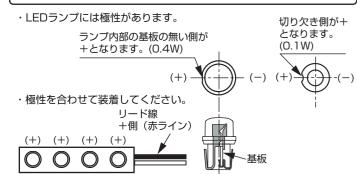
また、調光器には最大負荷が設定されていますので、必ずご確認の上ご利用



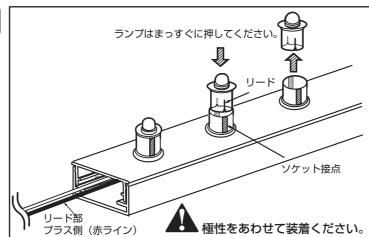
(※)調光器の最新の対応状況は弊社HPをご覧頂くか、弊社までお問い合わせください。

■LEDランプの交換について

・ランプ交換の際は、電源を切った状態で作業を行ってください。



- ・交換するランプをまっすぐ上に引き抜いてください。ランプは ねじこみタイプではありませんので、絶対に回さないでください。
- ・交換用ランプは、ソケットの接点とランプのリード線が正確に 当たるようにまっすぐに挿入してください。点灯しない場合は、 再度はずして確実に接触するように入れ直してください。
- ※ソケットはランプを抜いたままの状態で放置しないでください。 異物が入り、ショートする恐れがあります。



- ランプ交換の際にはラバーキャップを取り外してください。
- ラバーキャップの装着を容易にするシリコーンオイルスプレーがございます。 詳しくは弊社までお問い合わせください。
- ・エグゼライン[屋内用]はラバーキャップを装着していません。

■オプション

品名	品番
強力両面テープ(幅12mm,長さ11m)	WM-1211
エグゼライン用エンドキャップ	FT-ED

トキ・コーポレーション株式会社

〒143-0006 東京都大田区平和島4-1-23 JSプログレ2F Tel.03-5763-6121(代表) Fax.03-5763-6130 http://www.toki.co.jp/tokistar/

・エグゼライン[屋外用]はラバーキャップを装着していますので

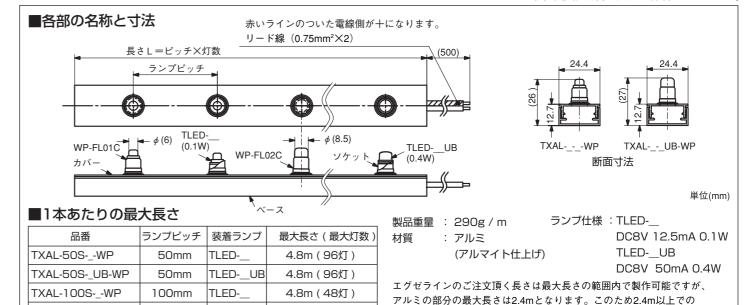
TOKISTAR® LIGHTING SYSTEMS

取扱説明書

エグゼライン **TXAL**-[LEDランプ装着品] [屋外用]

このたびはトキスター製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 本製品を安全にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよく読み正しくお使いください。

なお、本取扱説明書は大切に保管してください。



■品番について

TXAL-100S- UB-WP

TXAL-50S-WH-WP

100mm

TLED- UB

ランプピッチ 50mm 50 s: 100 : 100mm

TLED- 0.1Wタイプ / 光源色 WH: ホワイト6500 IW

ウォームホワイト3000 WW: ウォームホワイト2400 RI ブルー GR グリーン

4.8m (48灯)

マゼンタ RD レッド ΑM アンバー

TLED-_UB 0.4Wタイプ / 光源色 WHUB : ホワイト6500 IWI IR

TLED-__ 用ラバーキャップ WP : WP-FL01C ウォームホワイト3000 TLED- UB用ラバーキャップ WWUR : ウォーハホワイト2400 WP-FI 020

ご注文の場合はアルミケースを分割して製作いたします。

※ラバーキャップ装着品は、屋外用となります。 ※品番末尾に「-WP」がついていない場合は、 ラバーキャップ非装着品のため、屋内専用となります。

■ご使用になる前に

- ・ご注文内容と外箱に添付される出荷案内書の明細に間違いがないこと をご確認いただき、実際の製品の種類ならびに数量が正しいことをご 確認ください。
- ・出荷時には慎重に梱包しておりますが、開封時に万が一製品が破損し ていた場合は、速やかに販売店または弊社までお知らせください。 なお、ご連絡の際は出荷案内書をお手元にご用意ください。
- ・本製品の長さは、外装に所定電圧と共に表示してあります。 ・配線工事は、必ず工事店又は有資格者に依頼してください。(一般の
- 方の電気工事は法律で禁止されています。)

■接続

・配線の際は電源を切った状態で作業を行ってください。

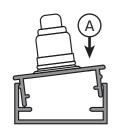
- 接続の前に電圧がDC8Vであることと、接続するランプの総数が 電源またはコントローラの使用最大灯数を上回らないことを確認の上、 接続してください。
- ※電源またはコントローラの取扱説明書を併読してください。
- ※最大灯数をこえて接続した場合、過熱・損傷の原因となります。

使用上の注意事項

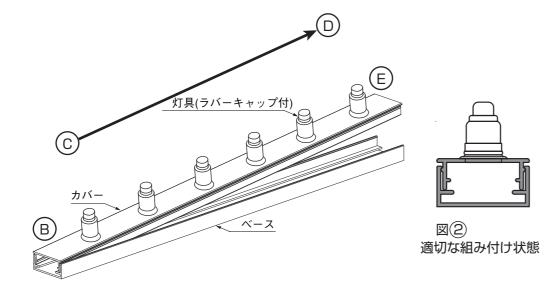
- 本製品はDC8Vを定格としています。故障や破損等のおそれが ありますので、必ず弊社指定の電源をご使用ください。
- LED素子の性能向上や製造時のバラツキにより、個々のLEDで 発光色や明るさが異なる場合がありますので、あらかじめ ご了承ください。
- 機器に高電圧がかかる絶縁測定器等は使用しないでください。 故障の原因となります。
- ・本製品は次のような環境下では使用できません。
 - ・周囲温度が0~40℃の範囲を超える場所
 - ・粉塵が多い場所、振動が多い場所
 - ・可燃性ガス、腐食性ガスなどの発生する場所 (シーリング材を密閉空間で使用すると、ガスが発生する場合が あります。シーリング材のメーカーまでご確認ください。)
- [屋外]・灯具が水没する恐れのある場所
- [屋内]・灯具が水のかかる場所
- [屋内]・浴室等、高温多湿になる場所
- ※使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は弊社まで お問い合わせください。

2014.2.4 NO 4/4 NO 1/4

■施工方法について



図① 組み付け前のセット状態



●はじめに

本品は、カバーとベースの寸法を合わせて出荷しております。使用される際は、必ず同梱されているカバーとベースを組み合わせてご使用ください。異なる組み合わせで使用しますと、長さが異なる場合がありますのでご注意ください。

●取り付け手順

- 1) ベースを設置面に取り付けてください。ビス止めによる固定を推奨いたします。(ビスは付属しておりません) 平置きの際には両面テープのみで固定できます。
- 2) 端部の位置をあわせ、ベースの上にカバーを図①のようにセットし、Aの部分に力を加え、カバーとベースの端部をはめ込みます。
- 3) (B)側の端部をはめ込んだ後、(C)→(D) の方向に徐々に力を加えながらカバーをはめ込んでください。
- 4) 逆側の端部(E)まではめ込みを終えましたら、再度、カバーとベースがきちんとはめ込まれていることを確認してください。(特に(B)と(E)の部分にご注意ください)(図(2)を参照)
 - 注1) カバーとベースの組み立ては、安定した場所で作業をおこなってください。不安定な場所では、 正しく力を加えられずに、はめ込むことが出来ない場合があります。
 - 注2) カバーに力を加える際は、必ず金属部分に力をかけるようにし、ランプ部分には力を加えないように してください。破損や故障の恐れがあります。

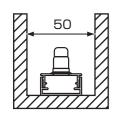


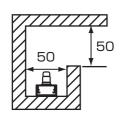
- 注3) 設置面への取り付けを行う前に、必ず点灯検査を行ってください。
- 注4) 作業の終わりに必ず取り付け手順4) の確認作業をおこなってください。端部のはめ込みが不完全な場合、脱落等の恐れがあり危険です。
- 注5) 床面に設置される場合は強化ガラス等で灯具を保護し、水が入る場合は排水処理を施してください。
- 注6)狭いところに設置する場合は通気に十分配慮し、周囲温度40度以下を維持してください。
- 注7) 取り付けの際、工具などで灯具を傷つけないでください。
- 注8) 本品に、塗料や塗り壁材料などを付着させないでください。

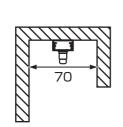
■狭い環境における温度上昇について

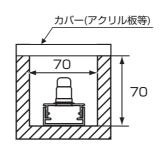
トキレッズUBは高輝度のLED灯具のため、従来LEDテープライトと比べ大きな熱量が発生します。 そのため、ミゾなどの狭い環境下では周囲温度を大きく上昇させ、弊社規定の40℃を超えるおそれがあります。 このような環境への設置の際にはファンなどによる強制換気手段を設けるなど、周囲温度を下げる手段を設けてください。

以下は発熱の影響を考慮した最小施工寸法です。









(単位:mm)

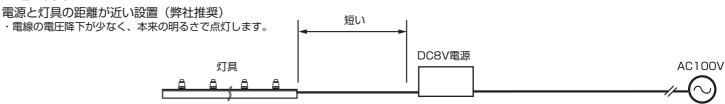
■DC8V電源との接続について



- ・AC100VとDC8Vを逆に接続しないでください。
- 高電圧が発生し灯具の破損によるけがのおそれがあり危険です。 ・配線の際は、電源を切った状態で作業を行ってください。
- ・灯具の配線は下図をご参照ください。
- ・各DC8V電源との組み合わせについては、下表にてご確認ください。
- ・電源を屋外に設置する際は、市販の熱機器収納ボックス、または弊社トランス収納ボックスを



■電圧降下について



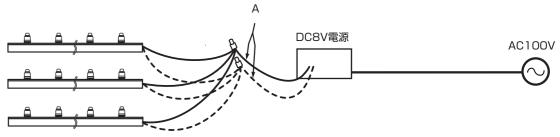
電源と灯具の距離が遠い設置

・電線の電圧降下の影響により本来の明るさで点灯しません。やむを得ない場合、電圧降下の影響を最小限に押さえるため出力側(DC8V)は電線容量の大きな電線(抵抗値の低い電線)をご使用ください。



■複数本を1台の電源につなぐ方法

- ・圧着端子等を使用して下図のように接続してください。
- ・灯具は接続可能灯数の範囲内でDC8V電源に接続してください。「DC8V電源との接続について」をご参照ください。
- ・図中A部には灯具の本数分の電流が流れることになりますので十分な電気容量を確保した電線をご使用ください。その際接続部は絶縁防水処理を施して ください。



・電線や接続について不明な際は、弊社までお問い合わせください。

NO 2/A